



Book Review

評者: 佐藤政枝 横浜市立大学医学部看護学科 教授

看護研究ミニマム・エッセンシャルズ

著: 川口孝泰 / 本体 2,800 円 + 税

発行: 医学書院 / TEL: 03-3817-5650



潔いほどに精選された、看護研究のエッセンスを詰め込んだ一冊

本書は、川口孝泰先生が2002年に執筆された『看護研究ガイドマップ』(医学書院)がベースとなっています。当時、川口先生は兵庫県立看護大学(現 兵庫県立大学看護学部)で教鞭を執られており、科目担当されていた「看護研究」の講義内容が書籍としてまとめられました。私は、学部、大学院(修士課程)をとおして、川口先生から研究法の授業を受けましたので、『看護研究ガイドマップ』はまさに授業資料であり、なじみ深いものばかりです。このたび、その内容が『看護研究ミニマム・エッセンシャルズ』として一新されたということで、感慨深く手に取らせていただきました。

本書を一言で表現するならば、「親切な目次」といった感じでしょうか。研究に取り組むうえで最低限必要となる要素が網羅的に列挙され、読む人の理解を端的に補足してくれるつくりとなっています。もしかすると、研究に精通された研究者・教育者の方には、少し物足りないと感じられる部分があるかもしれません。しかし、1つひとつの内容はとて深く、所どころに川口先生の研究に対する思想や哲学が見え隠れします。多くの時間をかけずに「看護研究」の全体像を概観できる本書は、研究者・教育者にも好まれる参考書となるでしょう。

本書の魅力は、タイトルどおり「潔いほどのミニマムなエッセンシャルの精選」であることに終始し

ます。まるで宝宝箱のように、主要なキーワードとギュッと濃縮された情報が詰め込まれており、読者の「もっと知りたい・学びたい」といった知的好奇心を刺激し、さらなる専門的知識へといざなってくれることでしょう。

さらに、本書には、PC、iPad、スマートフォンで視聴可能なWeb音声解説スライドが付録されており、ミニマムであることの強みを後押ししてくれます。情報は書籍よりもさらに厳選され、1セクションは30秒前後、長いものでも41秒ととてもコンパクトです。通勤・通学時や少しのスキマ時間を活用して、1つでも2つでも気軽に視聴できるため、学生のeラーニング教材としても活躍しそうです。

研究は難解で手間のかかる営みであり、その解説もついつい膨大になりがちです。しかし、余計なものがそぎ落とされたこの書籍は、気負わず研究にふれてみることの大切さを教えてくれます。これから研究を学ぶという方は、まずは本書を読んで川口先生の講義を疑似体験してみてください。そうすることで、きっと自分が「知らない」ということを知ることが出来ます。さらに「知らない」ことを知ってから本書を読み返すと、また違う「知らない」景色が見えてくるはずです。